

## はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	シネマ・ヴァリエテ		
事業名	寺嶋真理映像展		
実施年月日	平成 28 年 10 月 22 日(土) ～平成 28 年 10 月 23 日(日)		
実施場所	木下恵介記念館	実施回数	2 日間 4 回
入場料	1 プログラム 1,500 円、A・B プログラム 2,000 円		
事業内容	<p>市内の映画・映像愛好家、美術愛好家、アニメ愛好家、学生を対象に寺嶋真理映像作品の上映会を開催する。上映会と併せて、寺嶋真理とコラボしている漫画家の榎本由美の作品展示を行う予定。寺嶋真理と映像作家の山崎幹夫とのトークセッションを行う予定。</p> <p>また、木下恵介記念館、鴨江アートセンターはままつ映画祭、アート・ルネッサンス IN はままつと連携しワークショップ・トークなどを開く予定。</p> <p>今回は来場者数、100 名を目標にしているが関連イベント合わせてのべ 200 名以上の来場を見込んでいる。工法はチラシを制作し、市内外の公共施設、大学など約 50 か所への配布を予定している。連携する文化団体の協力を仰ぎ、個人にも配布を予定している。その他、当会員の Facebook などを利用し SNS による情報拡散を図りたいと考えている。なお、当日の上映は専門の技術に委託し、運搬、会場設営、来場者の受付及び会場案内係としてアルバイトを 4 名雇う予定。寺嶋真理のアート作品については搬入・搬出は業者に委託設置は作者本人と助手 2 人（アルバイト）で行う予定。寺嶋真理は作品「緑虫」でイメージ・フォーラムフィルムフェスティバル' 91 の大賞を受賞。「エリスの涙」で横浜トリエンナーレ・ナカニワ映像プログラム参加。圧倒的な美学とオリジナリティーで 90 年代以降の日本の実験映画をけん引する代表的な作家。今回上映予定の「宙ブラ女モヤモヤ日記～ダンナに言えない秘密」ではセルフドキュメンタリー形式で映像作家の日々、また漫画家榎本由美をはじめ彼女の周囲のクリエイターの作品制作の様子を描く。他に「アリスが落ちた穴の穴」、' 90 年代の作品などを上映予定。</p>		
波及効果	<p>地方都市では観ることが難しい多様な映像文化にふれていただくことにより市民が主体的に芸術・文化を受容し、市民の目線で文化都市を目指す浜松の未来を考えていくことができる。</p> <p>本事業を通して映像制作者、美術制作者、文化団体の交流が活発になり木下恵介記念館並びに鴨江アートセンターが市民を主体とした新たな視覚文化メディア文化の発信の拠点となることを期待できる。さらに、【木下恵介記念館を中心とする映画・映像のまち・浜松】を全国に発信し、浜松市の観光交流事業拡大に貢献する。</p>		
事業費総額	460000 円		
助成金額	300000 円		